

中山 11 発走 15:45

Table with columns for race number (11), distance (1.5km), and various horse details including name, jockey, trainer, and performance indicators.

4歳牝馬に注目
昨秋華賞①②着③ショウナンパンドラ④ヌーヴォレコルトは、ともに宝塚記念③⑤着以来、③は中山ではフラワ...

第61回オールカマー(GII) 別定

Table for the 61st All-Camellia Stakes (GII) featuring horse names, jockeys, and performance data.

勢いでは、緒戦から実力発揮
②着好走④マリアアライコは、手なりに崩れないタイプで、このことも通用の決め手ある。

本紙の見解

実力はもちろん、仕上がりが、中山適性と判断基準は多いが、中心はヌーヴォレコルト。昨年は牝馬三冠①②着に...

3連複

馬単
4→3
4→6
4→5
3→6
4→14
4→15
4→16
4→17

展開

同距離セントライト記念は前残りだったが、ここは淀みなく流れる公算大。好位から④⑥が伸びて、③も迫る。地方勝負

相木の単複連
立て直したロゴタイプがよ動きがスラップ脱出、身体と動きがしなやかに戻った。1分58秒0の塚で早月賞を制した当時の輝きはともかく、調子さえ戻れば底力は一枚上。





大川浩史

### これぞ編長の爪

今年のダービーはタメージ大  
 菊花賞が10月に移動した2000年以降、日本ダービーの千メートル通過が59秒5より速かったことが、今年を含めて5回ある。極悪不良馬場で千メートル59秒9だった2009年も含めて6回。これらを「ハイペースの日本ダービー」と定義する。  
 ダービーがハイペースだった年の神戸新聞杯5回中3回はダ

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 ①不出走馬が勝った。他の10回(ダービーがハイペースではなかった年)はすべてダービー出走馬が勝ち、10回中8回はダービー①②着馬が勝った。  
 ②ダービーがスローペースの時ほど神戸新聞杯に直結するといふより、ハイペースのダービーで好走するとダービーが大きいのだらう。上位馬が故障することも多い。今年もダービー馬は故障し、②着馬は先週セントライト記念で⑦着に終わった。  
 ③ダービー④着リアルスティールは軽視して、ダービー不出走アルバートドックが本命。  
 ④09年スリーロールス、08年オウケンブルースリ、06年ソングオウインド。  
 ⑤最近10年で5頭もいる「春は無名馬」の台頭がありえる。  
 ⑥成長力と距離適性に注目したのは、マツサビエル。3勝はすべて2000m以上。  
 ⑦前走の2分28秒7は、3週前の日本ダービー④着リアルスティールの2分23秒8に「4秒」も見劣るから、ふつとは2の足を踏みたくなるが、Hペースは大レコードのダービーとは逆に、マツサビエルの芦ノ湖特別は超のつくスロー。  
 ⑧前半1200m通過地点で実に「67秒」も開きがあり、2つは比較の対象外である。  
 ⑨リアルスティールは後半の1200mを推定「1分11秒6」で乗り切る素晴らしい内容だったが、超スローのマツサビエルは後半を推定「1分10秒2」で乗り切った。  
 ⑩祖母はG15勝のメジロドール(父メジロライアン)。父ハービンジャーは難しい種牡馬になりつつあるが、4歳時にキングジョージ独走など4戦不敗だった遅咲きの長距離型。  
 ⑪最初は素質で勝った、2000m級のスピードと切れ味勝負は合わないのである。(柏木)

### 発見馬



小木曾大祐

秋競馬は状態面が大きなカギを握りますが、⑩Rオールカマーの関東馬は、いずれも良い動きを見せ、好仕上がりです。中でも狙いたいのがマリライイト。今週はジョッキーが軽くながらただけで、先行馬を楽々と交わし、反応も速く先に鋭き満点。意欲的に動いた先週の動きも良く、バテる今のウツドチップも関係なく、スイスイと気にせず走っています。重賞初挑戦の前走は、スローペースとはいえ中団外々を追いつけ、自ら前を捕まえに行く強い競馬をしての②着。  
 チャレンジの立場の今週は、この馬本来の形でためて直線勝負、ギアの上がり早い馬で、中山コースも問題なし。秋の大舞台に繋がります。

【バックナンバーの問い合わせ】  
 中央・公営版ともに電話03-3493-4916、営業部まで月々木曜にお願いします。  
 なお、バックナンバーは一部二百円、数に限りがあり、売切れの場合は御容赦下さい。

### 競馬人情

今週はオールカマーと神戸新聞杯か。秋だなあ、と電車で坐ってぼんやりと思った。  
 オールカマー、みんな出て来いどこからでも、みんな出て来い来い来いというレースなんだよね。そう頭がはたらくと、頭のどこかが、「ジョージモナーク」とつぶやいた。昔、オールカマーを母った大井の馬である。家に帰って調べると、1991年9月15日のオールカマーを、中央競馬初騎乗の早田秀治で勝ったのがジョージモナークだった。  
 ダービー3着、菊花賞2着の実績を持つホワイトストーンが

「成績欄にチェックも表記」  
 今までのB(ブランク)に加え、レースでのC(チェック)も着用も表記します。成績欄の最下段「1」でBと表示します。なお、今回のB着用は今までの表記、チェックピンスに関しては事前の公式発表はありません。

◎オールカマー優勝馬の前走成績  
 17年ホオキバウエーブ 札幌記⑨  
 18年バランズオブゲーム 宝塚記③  
 19年マツリダゴッホ 札幌記⑦  
 20年マツリダゴッホ 札幌記②  
 21年マツリダゴッホ 札幌記⑨  
 22年シンゲン 11ヵ月休  
 23年アーネストリー 宝塚記①  
 24年ナカヤマナイト 宝塚記⑧  
 25年ヴェルデグリー 4ヵ月休  
 26年マイネルラクリン 七夕賞③

◆宝塚記念9着以内馬の成績◆  
 18年バランズオブゲーム ③①②③  
 コスモバルク ⑧⑦⑥⑤  
 20年エアシェイ ⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 21年ドリームジャーニー ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 22年アーネストリー ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 23年アーネストリー ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 24年ナカヤマナイト ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 25年ダノンパレード ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 26年フェイムゲーム ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
 ＊着順は上が宝塚、下がオールカマー

◎第49回スプリンターズS登録馬  
 アクティブミノル 藤岡康  
 ウキヨノカゼ 岩田  
 コバノリチャード Mデム10  
 サクラゴスペル 横山典  
 スキノエンデバール 松山  
 ストレイトガール 戸崎  
 ティーハーフ 国分優  
 フラサンムーン 酒井  
 フラサンジェリコ 武井  
 ベルカント 浜田  
 マジンブラスパー ミツキアイル 川  
 リットチータストリー ルメール  
 リトルゲルダ 名田  
 レッドオパール 蛸  
 [除外対象馬]①ビッグアーサー  
 ②ベストゲシエンク③セイコ  
 ライコウ④マヤノリュウジン⑤  
 パーバ⑥アフォード

藤本貴久の「喝声」  
 中山6Rルノンキョール  
 二日酔いで競馬場に現れた後輩。アイスコヒーを注文し、飲むとまさかの「これ麦茶？」えっ嘘っしょ？味覚麻痺にも程があるわ！こうはなりたくないね。「前走③着も中身の濃い内容。今回はいける」